参考資料

（再生可能エネルギー等導入推進基金事業）

［平成 26 年度完成事業］

1　県立高等学校・・・

平成25年度採択グリーンニューディール基金事業【平成26年度実績報告書】事業個票

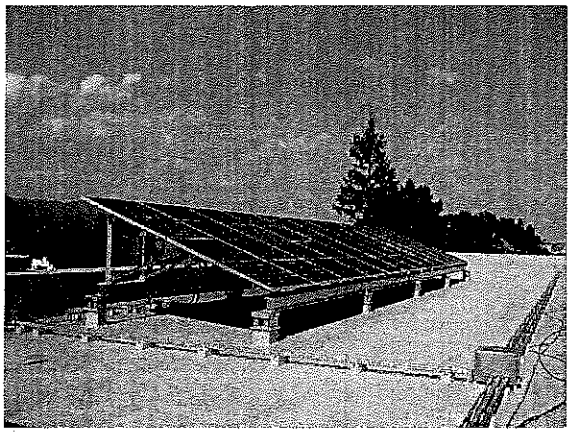
事業番号	28000-26-2-001
事業メニュー区分	公共施設再生可能エネルギー等導入事業
事業名	兵庫県再生可能エネルギー等導入事業

実施主体	兵庫県

対象施設の概要

施設名称	県立伊丹高等学校		
施設区分	学校		
住所	〒664-0012 兵庫県伊丹市緑ヶ丘7-31-1		
災害時収容人数	450	災害時必要電力量等	昼間 22.7Kwh 夜間 9.2Kwh
災害時の機能	避難所		

外観



事業概要

目的・ねらい	災害に強いまちづくりをめざし、災害時等に指定避難所として多数の避難者を収容することが可能な各地の県立学校に太陽光発電設備等を導入し、自立分散型・エネルギーシステムを構築する。

事業実施スケジュール

H26年	○太陽光発電20kw×1基の設置 （11月着工、3月完成） ○太陽光発電設備工事：35，100，000円 （H26.11.28～H27.3.31）
H27年	○太陽光発電稼働（4月～）
H28年	○事業効果の把握 ○今後の波及効果の把握 等
HO年	
HO年	

導入設備

設備内容	設備名	導入容量	導入数量	備考
再生可能エネルギー①	太陽光発電システム	20kW	1基	京セラ株式会社
				21,732,748円
蓄電池②	リチウムイオン蓄電池	15kWh	1基	GSユアサ株式会社
				9,803,046円
その他	高所照明設備		34台	2,687,003円

発電実績

	H26.4.1～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29
期間	H26.4.1～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29
発電量（kWh）	－	25,082

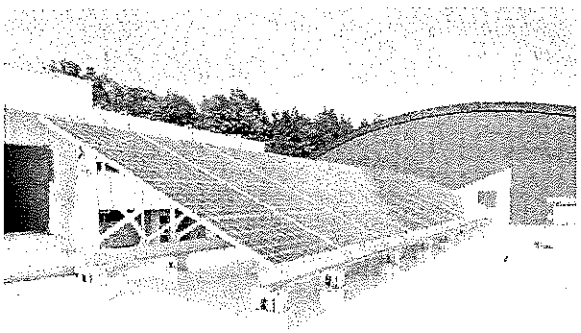
CO2削減量（t-CO2）	H26.4.1～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29
	－	14

平成25年度採択グリーンニューディール基金事業【平成26年度実績報告書】事業個票

事業番号	28000-26-2-001	実施主体	兵庫県
事業メニュー区分	公共施設再生可能エネルギー等導入事業		
事業名	兵庫県再生可能エネルギー等導入事業		

対象施設の概要	施設名称	県立但馬農業高等学校		
	施設区分	学校		
	住所	〒667-0031 兵庫県養父市八鹿町高柳300-1		
	災害時収容人数	512	災害時必要電力量等	昼間 9．6Kwh 夜間 9．2Kwh
	災害時の機能	避難所		

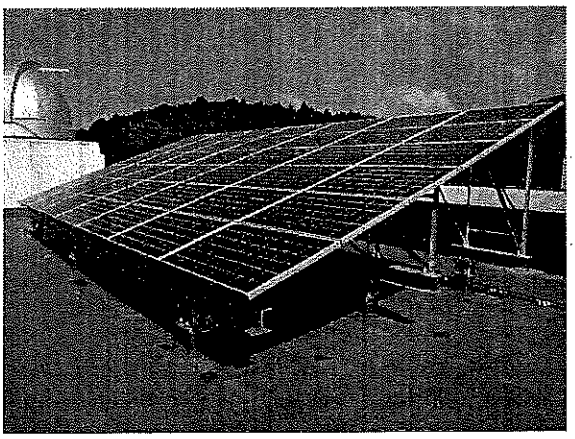
外観



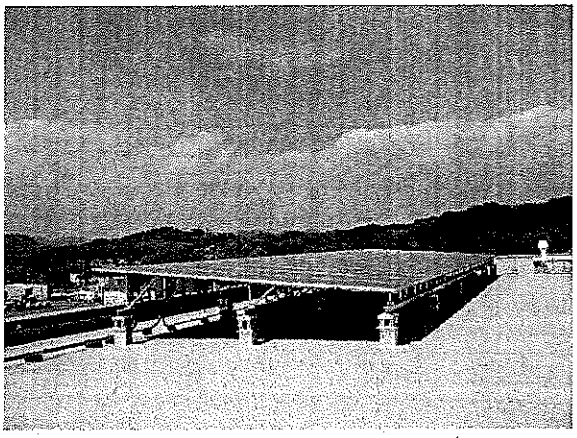
事業概要	目的・ねらい	災害に強いまちづくりをめざし、災害時等に指定避難所として多数の避難者を収容することが可能な各地の県立学校に太陽光発電設備等を導入し、自立分散型・エネルギーシステムを構築する。	事業実施スケジュール	H26年：○太陽光発電10kw×1基の設置（10月着工、3月完成） ○太陽光発電設備工事：25，164，000円（H26.10.29～H27.3.25）
				H27年：○太陽光発電稼働（4月～）
				H28年：○事業効果の把握 ○今後の波及効果の把握 等
				HO年：
				HO年：

導入設備	設備内容	設備名	導入容量	導入数量	備考	
	再生可能エネルギー①	太陽光発電システム	10kW	1基	京セラ株式会社	
					14,582,937円	
	蓄電池②	リチウムイオン蓄電池	15kWh	1基	株式会社GSユアサ	
					7,031,299円	
	その他	高所照明設備		30台	2,550,799円	
発電実績	期間	H26.4.1～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29	CO2削減量（t-CO2）	H26.4.1～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29
	発電量（kWh）	―	9,869		―	5.5

平成25年度採択グリーンニューディール基金事業【平成26年度実績報告書】事業個票

事業番号		28000-26-2-001			
事業メニュー区分		公共施設再生可能エネルギー等導入事業		実施主体	兵庫県
事業名	兵庫県再生可能エネルギー等導入事業				
対象施設の概要	施設名称	県立篠山鳳鳴高等学校		外観	
	施設区分	学校			
	住所	〒664-0012 兵庫県篠山市大熊369			
	災害時収容人数	450	災害時必要電力量等	昼間 22.7Kwh 夜間 9.2Kwh	
	災害時の機能	避難所			
事業概要	目的・ねらい	災害に強いまちづくりをめざし、災害時等に指定避難所として多数の避難者を収容することが可能な各地の県立学校に太陽光発電設備等を導入し、自立分散型・エネルギーシステムを構築する。		事業実施スケジュール	H26年：○太陽光発電20kw×1基の設置（着工11月、3月完了） ○太陽光発電設備工事：34,095,600円（H26.11.14～H27.3.19）
					H27年：○太陽光発電稼働（4月～）
					H28年：○事業効果の把握 ○今後の波及効果の把握 等
					HO年：
					HO年：
	導入設備	設備内容	設備名	導入容量	導入数量 / 備考
		再生可能エネルギー①	太陽光発電システム	20kW	1基 / シャープ株式会社
					19,929,048円
		蓄電池②	リチウムイオン蓄電池	15kWh	1基 / 株式会社GSユアサ
					10,363,935円
		その他	高所照明設備		36台 / 3,007,844円
	発電実績	期間	H26.4.1～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29	CO2削減量（t-CO2）：H26.4.1～H27.3.31 / H27.4.1～H28.2.29
		発電量（kWh）	—	22,832	CO2削減量（t-CO2）：— / 12.8

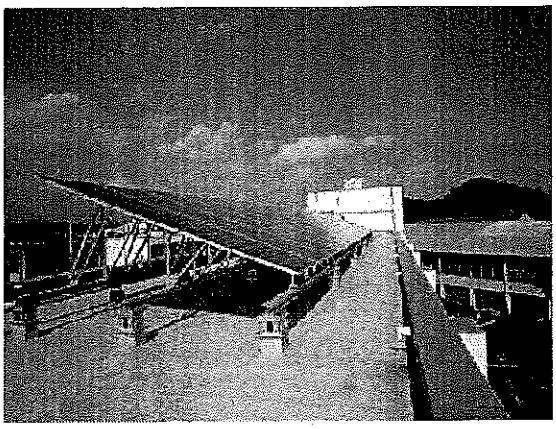
平成25年度採択グリーンニューディール基金事業【平成26年度実績報告書】事業個票

事業番号		28000-26-2-001			
事業メニュー区分		公共施設再生可能エネルギー等導入事業		実施主体	兵庫県
事業名	兵庫県再生可能エネルギー等導入事業				
対象施設の概要	施設名称	県立加古川北高等学校		外観	
	施設区分	学校			
	住所	〒664-0012 兵庫県加古川市野口町水足867-1			
	災害時収容人数	320	災害時必要電力量等	昼間 22.7Kwh 夜間 9.2Kwh	
	災害時の機能	避難所			

事業概要	目的・ねらい	災害に強いまちづくりをめざし、災害時等に指定避難所として多数の避難者を収容することが可能な各地の県立学校に太陽光発電設備等を導入し、自立分散型・エネルギーシステムを構築する。	事業実施スケジュール	H26年	○太陽光発電20kw×1基の設置 （10月着工、3月完了） ○太陽光発電設備工事：31，050，000円 （H26.10.29～H27.3.26）
				H27年	○太陽光発電稼働（4月～）
				H28年	○事業効果の把握 ○今後の波及効果の把握　等
				HO年	
				HO年	

導入設備	設備内容	設備名	導入容量	導入数量	備考	
	再生可能エネルギー①	太陽光発電システム	20kW	1基	京セラ株式会社	
					18,109,910円	
	蓄電池②	リチウムイオン蓄電池	15kWh	1基	株式会社GSユアサ	
					9,557,320円	
	その他	高所照明設備		30台	2,369,973円	
発電実績	期間	H26.4.1～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29	CO2削減量（t-CO2）	H26.4.1～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29
	発電量（kWh）	－	24,780		－	13.9

平成25年度採択グリーンニューディール基金事業【平成26年度実績報告書】事業個票

事業番号		28000-26-2-001			
事業メニュー区分		公共施設再生可能エネルギー等導入事業		実施主体	兵庫県
事業名	兵庫県再生可能エネルギー等導入事業				
対象施設の概要	施設名称	県立北条高等学校		外観	
	施設区分	学校			
	住所	〒675-2241 兵庫県加西市段下町847-5			
	災害時収容人数	480	災害時必要電力量等	昼間 22.7Kwh 夜間 9.2Kwh	
	災害時の機能	避難所			

事業概要	目的・ねらい	災害に強いまちづくりをめざし、災害時等に指定避難所として多数の避難者を収容することが可能な各地の県立学校に太陽光発電設備等を導入し、自立分散型・エネルギーシステムを構築する。	事業実施スケジュール	H26年	○太陽光発電15kw×1基の設置 （11月着工、3月完了） ○太陽光発電設備工事：29，592，000円 （H26.11.5～H27.3.24）
				H27年	○太陽光発電稼働（4月～）
				H28年	○事業効果の把握 ○今後の波及効果の把握 等
				HO年	
				HO年	

導入設備	設備内容	設備名	導入容量	導入数量	備考	
	再生可能エネルギー①	太陽光発電システム	15kW	1基	京セラ株式会社	
					17,832,774円	
	蓄電池②	リチウムイオン蓄電池	15kWh	1基	ニチコン株式会社	
					10,709,962円	
	未利用エネルギー③					
発電実績	期間	H26.4.1～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29	CO2削減量（t-CO2）	H26.4.1～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29
	発電量（kWh）	－	18,142		－	10.1

平成25年度採択グリーンニューディール基金事業【平成26年度実績報告書】事業個票

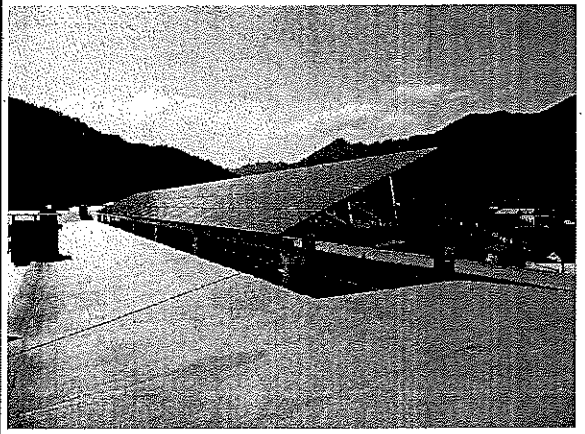
事業番号	28000-26-2-001
事業メニュー区分	公共施設再生可能エネルギー等導入事業
事業名	兵庫県再生可能エネルギー等導入事業

実施主体	兵庫県

対象施設の概要

施設名称	県立八鹿高等学校		
施設区分	学校		
住所	〒667-0031 兵庫県養父市八鹿町九鹿85		
災害時収容人数	450	災害時必要電力量等	昼間 22.7Kwh 夜間 9.2Kwh
災害時の機能	*避難所*		

外観



事業概要

目的・ねらい	災害に強いまちづくりをめざし、災害時等に指定避難所として多数の避難者を収容することが可能な各地の県立学校に太陽光発電設備等を導入し、自立分散型・エネルギーシステムを構築する。

事業実施スケジュール

H26年	○太陽光発電20kw×1基の設置 （10月着工、3月完了） ○太陽校発電設備工事：33，480，000円 （H26.10.29～H27.3.25）
H27年	○太陽光発電稼働（4月～）
H28年	○事業効果の把握 ○今後の波及効果の把握 等
HO年	
HO年	

導入設備

設備内容	設備名	導入容量	導入数量	備考
再生可能エネルギー①	太陽光発電システム	20kW	1基	パナソニック株式会社
				22,981,414円
蓄電池②	リチウムイオン蓄電池	15kWh	1基	パナソニック株式会社
				9,568,061円
未利用エネルギー③				

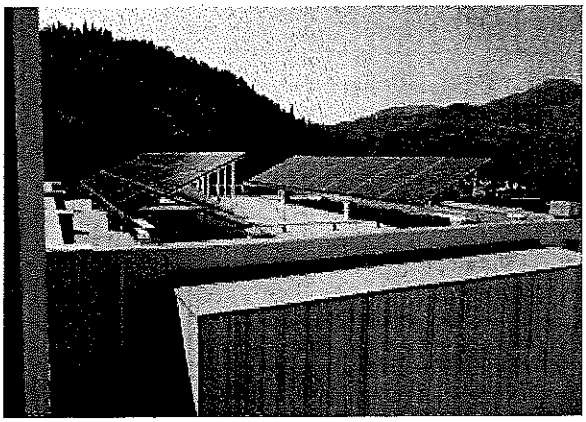
発電実績

	H26.4.1～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29
期間	H26.4.1～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29
発電量(kWh)	－	22,873

CO2削減量（t-CO2）

H26.4.1～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29
－	12.8

平成25年度採択グリーンニューディール基金事業【平成26年度実績報告書】事業個票

事業番号		28000-26-2-001			
事業メニュー区分		公共施設再生可能エネルギー等導入事業		実施主体	兵庫県
事業名	兵庫県再生可能エネルギー等導入事業				
対象施設の概要	施設名称	県立村岡高等学校		外観	
	施設区分	学校			
	住所	〒667-1311 兵庫県美方郡香美町村岡区村岡2931			
	災害時収容人数	824	災害時必要電力量等	昼間 9．6Kwh 夜間 9．2Kwh	
	災害時の機能	避難所			

事業概要	目的・ねらい	災害に強いまちづくりをめざし、災害時等に指定避難所として多数の避難者を収容することが可能な各地の県立学校に太陽光発電設備等を導入し、自立分散型・エネルギーシステムを構築する。	事業実施スケジュール	H26年	○太陽光発電10kw×1基の設置 （10月着工、3月完成） ○太陽光発電設備工事：23，781，600円 （H26.11.5～H27.3.16）
				H27年	○太陽光発電稼働（4月～）
				H28年	○事業効果の把握 ○今後の波及効果の把握 等
				H○年	
				H○年	

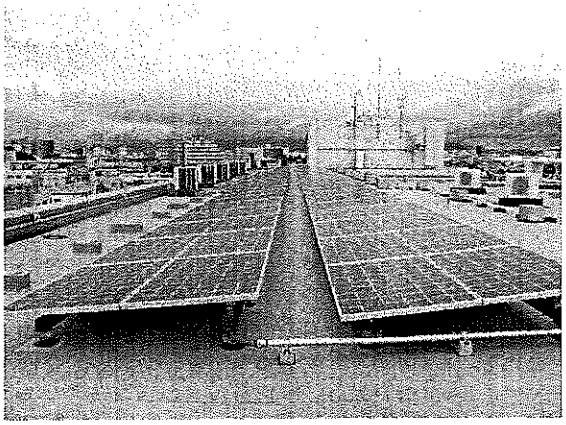
導入設備	設備内容	設備名	導入容量	導入数量	備考	
	再生可能エネルギー①	太陽光発電システム	10kW	1基	パナソニック株式会社	
					15,562,890円	
	蓄電池②	リチウムイオン蓄電池	15kWh	1基	パナソニック株式会社	
					7,199,944円	
	未利用エネルギー③					
発電実績	期間	H26.4.1～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29	CO2削減量（t-CO2）	H26.4.1～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29
	発電量（kWh）	－	11,126		－	6.2

平成24年度採択グリーンニューディール基金事業【平成26年度実績報告書】事業個票

事業番号	28000-25-2-003-1		
事業メニュー区分	公共施設再生可能エネルギー等導入事業	実施主体	兵庫県
事業名	兵庫県再生可能エネルギー等導入事業		

対象施設の概要	施設名称	兵庫県立尼崎高等学校		
	施設区分	学校		
	住所	〒660-0804. 兵庫県尼崎市北大物町18-1		
	災害時収容人数	730人	災害時必要電力量等	昼間23.9kWh 夜間12.6kWh
	災害時の機能	尼崎市の指定避難所		

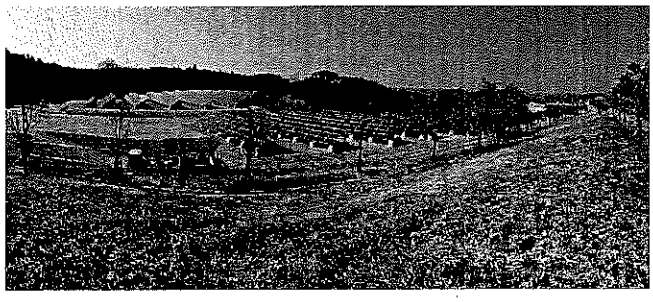
外観



事業概要	目的・ねらい	災害に強いまちづくりをめざし、災害時等に指定避難所として多数の避難者を収容することが可能な各地の県立学校に太陽光発電設備等を導入し、自立分散型・エネルギーシステムを構築する。	事業実施スケジュール	H25年：○太陽光発電設備工事：30，993，840円（26年2月17日～26年8月25日） H26年：○太陽光発電稼働（8月～） H27年：○事業効果の把握 ○今後の波及効果の把握　等 H○年： H○年：

導入設備	設備内容	設備名	導入容量	導入数量	備考	
	再生可能エネルギー①	太陽光発電システム	20kW	1基	京セラ(株)	
					21,700,000円	
	蓄電池②	リチウムイオン蓄電池	15kWh	1基	(株)GSユアサ	
					5,604,000円	
	未利用エネルギー③					
発電実績	期間	H26.4.1～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29	CO2削減量（t-CO2）	H26.4.1～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29
	発電量(kWh)	15,097	24,540		8.4	13.7

平成24年度採択グリーンニューディール基金事業【平成26年度実績報告書】事業個票

事業番号		28000-25-2-001			
事業メニュー区分		公共施設再生可能エネルギー等導入事業		実施主体	兵庫県
事業名	兵庫県再生可能エネルギー等導入事業				
対象施設の概要	施設名称	県立三木総合防災公園		外観	
	施設区分	県立都市公園			
	住所	兵庫県三木市志染町三津田1708			
	災害時収容人数	—	災害時必要電力量等	840kWh/日	
	災害時の機能	*活動要員の集結・宿泊・出動、物資の集積、仕分け*			

事業概要	目的・ねらい	*三木総合防災公園は、兵庫県地域防災計画において、全県防災拠点に位置づけられており、広域的な災害対策の総合調整機能を担っている。 その中で屋内テニス場には、活動要員の集結・宿泊・出動、物資の集積、仕分の役割があり、災害等により関西電力からの電力供給が途絶えた場合でも防災活動に支障が生じないよう、非常用電源を確保し、三木総合防災公園の防災機能を一層強化する。*	事業実施スケジュール	H25年	○太陽光発電設備設計業務(5月～3月):15,015,000 円
				H26年	○土木工事:3月～12月 5,281,453円 ○太陽光発電設備・電気工事:9月～3月 202,306,227円
				H27年	○太陽光発電稼働(8月～) ○事業効果の把握 ○今後の波及効果の把握 等
				HO年	
				HO年	

導入設備	設備内容	設備名	導入容量	導入数量	備考		
	再生可能エネルギー①	太陽光発電システム	360kW	1式	京セラ社製		
					217,321,227円		
	蓄電池②						
	未利用エネルギー③						
発電実績	期間	H26.4.1～H27.3.31	H27.8.6～H28.2.29	CO2削減量(t-CO2)	H26.4.1～H27.3.31	H27.8.6～H28.2.29	
	発電量(kWh)	—	227,294		—	127.1	

平成25年度採択グリーンニューディール基金事業【平成26年度実績報告書】事業個票

事業番号	28202-26-2-002	実施主体	尼崎市
事業メニュー区分	公共施設再生可能エネルギー等導入事業		
事業名	尼崎市役所開明庁舎太陽光蓄電システム導入事業		

対象施設の概要				
施設名称	尼崎市役所開明庁舎			
施設区分	市庁舎			
住所	兵庫県尼崎市開明町2-1-1			
災害時収容人数	-	災害時必要電力量等	昼間32kWh 夜間15kWh	
災害時の機能	*開明庁舎には阪神尼崎サービスセンター、中央地域福祉担当、中央地域保健担当、中央地域振興センターがあり、市民生活に密着した地域の拠点となっている。 災害時に保護の必要な高齢者や身障者の情報などを集約しているのも本施設であり、災害発生時には地域防災の拠点となる施設である。*			

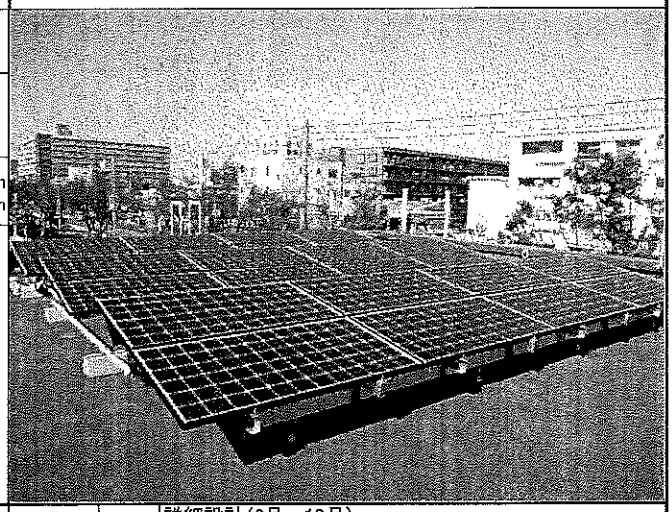
外観

事業概要					
目的・ねらい	*開明庁舎のような行政における地域の拠点は、市域内に6施設存在する。そのうち、開明庁舎は、最も南に位置し(海岸線に近く)、地区の高齢化が進んでいることから、優先して、再生可能エネルギー等を導入し、地域防災力の向上を目指すものである。*	事業実施スケジュール	H26年	詳細設計(9月) 工事契約入札(11月) 工事(11月～翌3月)	
			H27年	発電開始(4月)	
			H28年	事業効果の把握 今後の波及効果の把握	
			HO年		
			HO年		

導入設備	設備内容	設備名	導入容量	導入数量	備考
	再生可能エネルギー①	太陽光発電システム	5.5kW	3基	パナソニック株式会社製太陽光発電システム
					21,445,209円
	蓄電池②	リチウムイオン蓄電池	5kWh	3基	パナソニック株式会社製蓄電池
					4,399,191円
	未利用エネルギー③				

発電実績				CO2削減量(t-CO2)		
期間	H26.4.1～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29		H26.4.1～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29	
発電量(kWh)	—	18,532		—	10.4	

平成25年度採択グリーンニューディール基金事業【平成26年度実績報告書】事業個票

事業番号		28202-26-2-001			
事業メニュー区分		公共施設再生可能エネルギー等導入事業		実施主体	尼崎市
事業名	東消防署常光寺出張所太陽光蓄電システム導入事業				
対象施設の概要	施設名称	尼崎市東消防署常光寺出張所		外観	
	施設区分	消防署			
	住所	兵庫県尼崎市常光寺2-11-29			
	災害時収容人数	－	災害時必要電力量等	昼間11kWh 夜間5kWh	
	災害時の機能	*消防施設であり、災害時には防災拠点として機能する。*			
事業概要	目的・ねらい	*災害時における系統電源遮断時にも、情報収集や災害復興活動に必要な電力を供給するために、再生可能エネルギー等を導入するものである。*		事業実施スケジュール	H26年：詳細設計(6月～10月) 工事契約入札(11月) 工事(11月～翌3月) H27年：発電開始(4月) H28年：事業効果の把握 今後の波及効果の把握 HO年： HO年：

導入設備	設備内容	設備名	導入容量	導入数量	備考
	再生可能エネルギー①	太陽光発電システム	5.5kW	1基	パナソニック株式会社製太陽光発電システム
					7,657,168円
	蓄電池②	リチウムイオン蓄電池	5kWh	1基	パナソニック株式会社製蓄電池
					1,630,832円
	未利用エネルギー③				

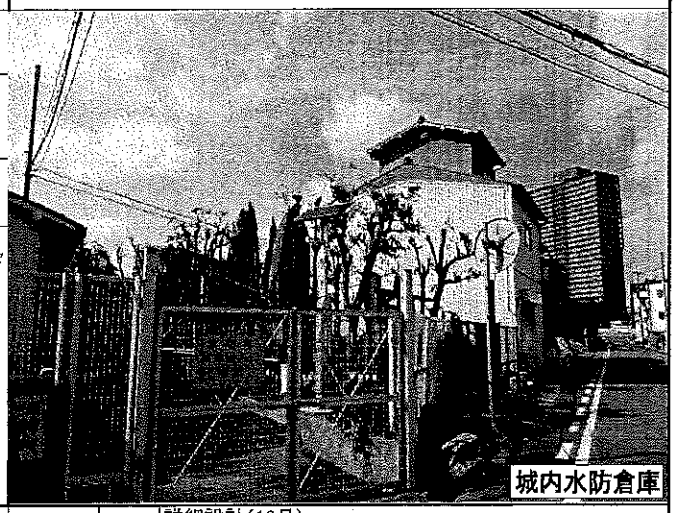
発電実績				CO2削減量(t-CO2)		
期間	H26.4.1～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29		H26.4.1～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29	
発電量(kWh)	－	7,549		－	4.2	

平成25年度採択グリーンニューディール基金事業【平成26年度実績報告書】事業個票

事業番号	28022-26-2-003	実施主体	尼崎市
事業メニュー区分	公共施設再生可能エネルギー等導入事業		
事業名	水防倉庫太陽光・蓄電池併設型LED街路灯導入事業		

対象施設の概要	施設名称	城内倉庫ほか市内8水防倉庫		
	施設区分	防災施設		
	住所	兵庫県尼崎市南城内21-1地先ほか		
	災害時収容人数	—	災害時必要電力量等	—
	災害時の機能	*河川の増水や決壊等に備える防災機材や、災害時に使用する機材等が保管された倉庫であり、近年頻発する水害の被害を最小限に食い止めるために必要な施設である。*		

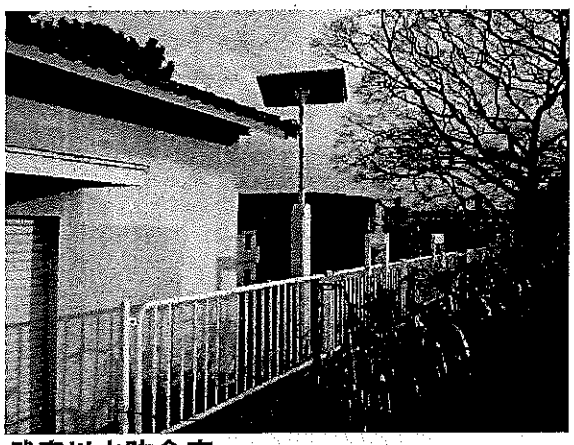
外観

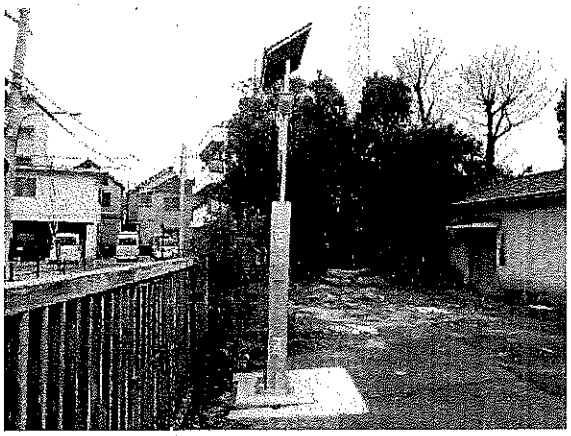


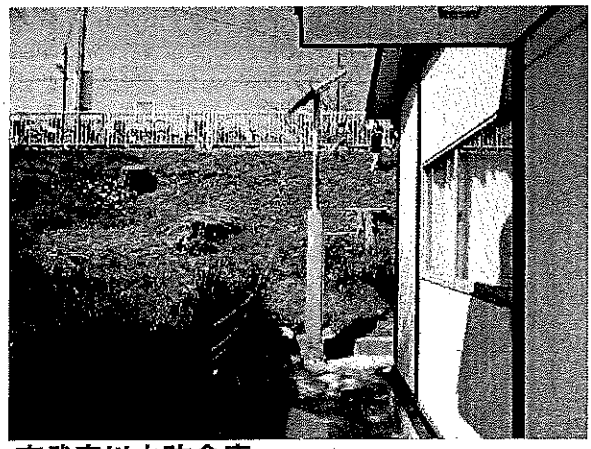
事業概要	目的・ねらい	*水防倉庫は、その目的から河川敷に設置されており、系統電源と連系されておらず、照明等が無い状態である。そのため、夜間に使用する際には、懐中電灯を持ったままで作業するなど、著しく作業性が悪くなる。* *今回、太陽光・蓄電池併設型LED灯を設置することで、夜間作業の作業性を向上させ、迅速な防災活動を可能にする。* *また、水防倉庫は日ごろ使用しない施設であるため、地域住民の認知度が低いが、今回、平時からLED灯を点灯させることで、地域住民に水防倉庫の存在を周知させることにも繋がると考える。*	事業実施スケジュール	H26年	詳細設計(10月) 工事契約入札(11月～12月) 工事(11月～翌3月)
				H27年	発電開始(4月)
				H28年	事業効果の把握 今後の波及効果の把握
				HO年	
				HO年	

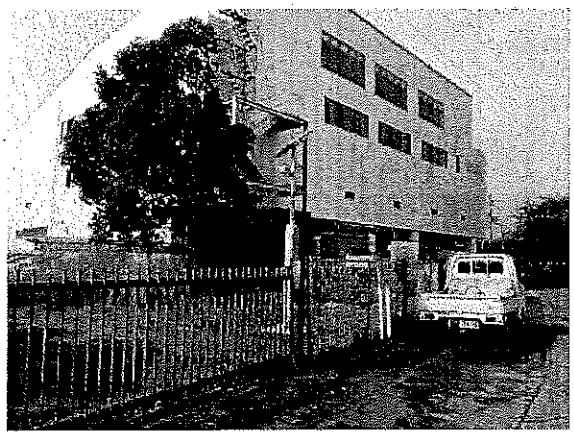
		設備内容	設備名	導入容量	導入数量	備考
事業概要	導入設備	再生可能エネルギー①				
		蓄電池②				
		その他	太陽光・蓄電池併設型LED街路灯	太陽光0.085kW 蓄電池1.44kWh	9基	岩崎電気㈱社製LED街路灯
						11,122,056円

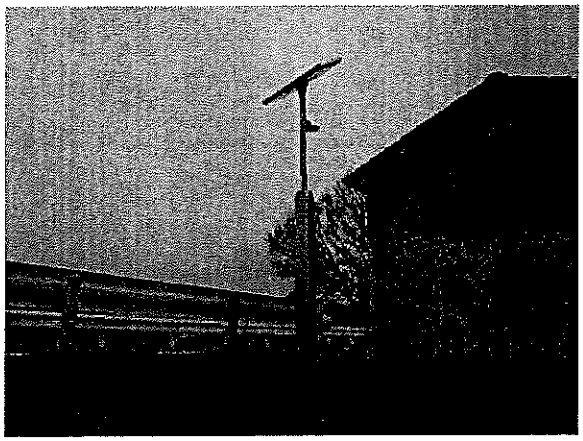
事業概要	発電実績	期間	H26.4.1～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29	CO2削減量(t-CO2)	H26.4.1～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29
		発電量(kWh)	—	—		—	—

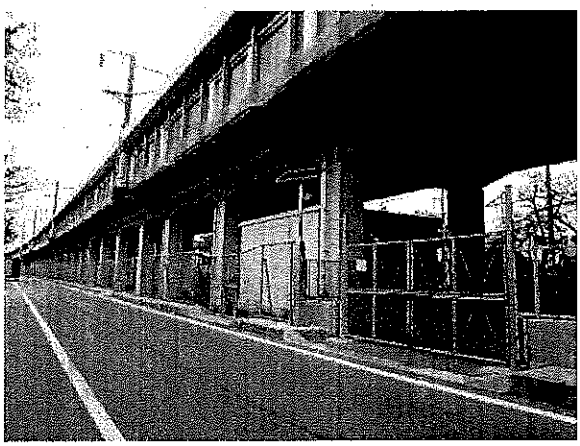

武庫川水防倉庫

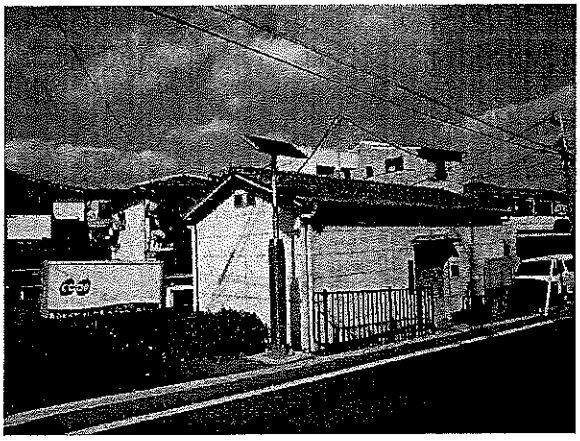

武庫水防倉庫

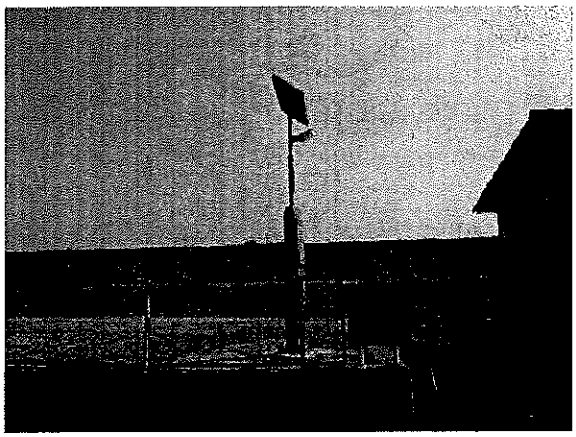

南武庫川水防倉庫


栗山水防倉庫


武庫川第2水防倉庫


食満水防倉庫


宮園水防倉庫


富田水防倉庫

平成25年度採択グリーンニューディール基金事業【平成26年度実績報告書】事業個票

事業番号	28204-26-2-001	実施主体	西宮市
事業メニュー区分	公共施設再生可能エネルギー等導入事業		
事業名	西宮市再生可能エネルギー等導入事業		

対象施設の概要	施設名称	西宮市立上ヶ原小学校		
	施設区分	学校		
	住所	西宮市上ヶ原二番町3番13号		
	災害時収容人数	880人	災害時必要電力量等	昼間:30kWh 夜間:12kWh
	災害時の機能	市の指定避難所(災害の発生により、被害を受けたり、受ける恐れのある場合に避難する場所)		

外観

事業概要	目的・ねらい	本市では、まちづくりの基本計画である「西宮市総合計画」をはじめ、個別計画である「西宮市新環境計画」や「西宮市地球温暖化対策地方公共団体実行計画(区域施策編)」、「西宮市地球温暖化対策実行計画」などで、地球温暖化防止、温室効果ガス排出量削減のための行政の率先行動として、公共施設への太陽光発電設備の整備など再生可能エネルギーの導入を記載しています。 また、「西宮地域防災計画」では、災害に強い社会基盤を整備するため、緊急用電源として太陽光発電の利用を推進する」としています。 さらに、平成23年3月11日に発生した東日本大震災を機に、クリーンな代替エネルギーの確保やエネルギー多様性・分散化の重要性が改めて認識され、本市でも現在「新エネルギー・省エネルギー推進計画(仮称)」を策定作業を進めているところです。 このような、計画の趣旨を実現するため、指定避難所である上ヶ原小学校に太陽光発電設備及び蓄電池を整備するものです。 学校に太陽光発電設備及蓄電池を設置することにより、子供たちの環境学習や防災教育にも役立てることができるものと考えています。	事業実施スケジュール	H26年	○構造検討業務(5～6月) ○システム設置工事設計・架台等工事設計(5～7月) ○太陽光発電設備、蓄電池の設置工事(8月着工、1月完成)
				HO年	
				HO年	
				HO年	
				HO年	

導入設備	設備内容	設備名	導入容量	導入数量	備考	
	再生可能エネルギー①	太陽光発電システム	15kW	1基	Panasonic社製太陽光発電システム	
					導入金額:29,668,677円	
	蓄電池②	リチウムイオン電池	15kWh	1基	Panasonic社製蓄電池	
					導入金額:7,385,043円	
	未利用エネルギー③					
発電実績	期間	H26.4.1～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29	CO2削減量(t-CO2)	H26.4.1～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29
	発電量(kWh)	—	17,899		—	10

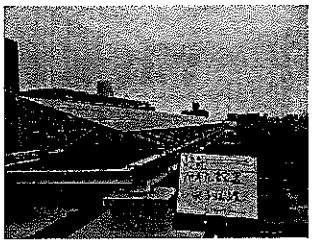
平成25年度採択グリーンニューディール基金事業【平成26年度実績報告書】事業個票

事業番号	28204-26-2-001
事業メニュー区分	公共施設再生可能エネルギー等導入事業
事業名	西宮市再生可能エネルギー等導入事業

実施主体	西宮市

対象施設の概要				
施設名称	西宮市立深津中学校			
施設区分	学校			
住所	西宮市深津町6番75号			
災害時収容人数	1，280人	災害時必要電力量等	昼間:30kWh 夜間:12kWh	
災害時の機能	市の指定避難所(災害の発生により、被害を受けたり、受ける恐れのある場合に避難する場所)			

外観

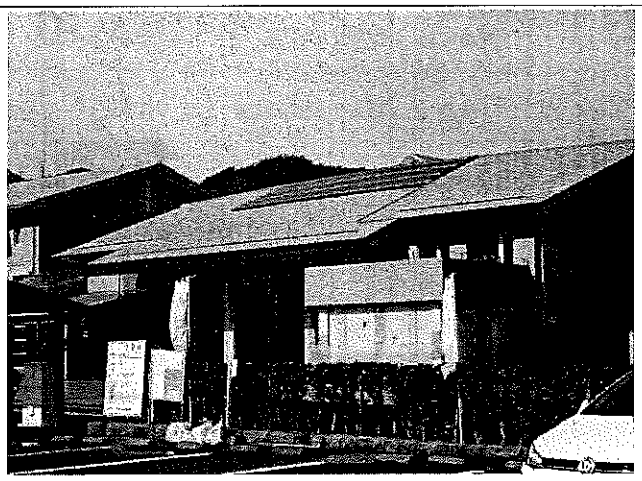


事業概要				
目的・ねらい	本市では、まちづくりの基本計画である「西宮市総合計画」をはじめ、個別計画である「西宮市新環境計画」や「西宮市地球温暖化対策地方公共団体実行計画(区域施策編)」、「西宮市地球温暖化対策実行計画」などで、地球温暖化防止、温室効果ガス排出量削減のための行政の率先行動として、公共施設への太陽光発電設備の整備など再生可能エネルギーの導入を記載しています。 また、「西宮地域防災計画」では、災害に強い社会基盤を整備するため、緊急用電源として太陽光発電の利用を推進する」としています。 さらに、平成23年3月11日に発生した東日本大震災を機に、クリーンな代替エネルギーの確保やエネルギー多様性・分散化の重要性が改めて認識され、本市でも現在「新エネルギー・省エネルギー推進計画(仮称)」を策定作業を進めているところです。 このような、計画の趣旨を実現するため、指定避難所である深津中学校に太陽光発電設備及び蓄電池を整備するものです。 学校に太陽光発電設備及蓄電池を設置することにより、子供たちの環境学習や防災教育にも役立てることができるものと考えています。	事業実施スケジュール	H26年	○構造検討業務(5～6月) ○システム設置工事設計・架台等工事設計(5～7月) ○太陽光発電設備、蓄電池の設置工事(8月着工、1月完成)
			HO年	
			HO年	
			HO年	
			HO年	

導入設備	設備内容	設備名	導入容量	導入数量	備考
	再生可能エネルギー①	太陽光発電システム	15kW	1基	Panasonic社製太陽光発電システム
					導入金額:26,272,734円
	蓄電池②	リチウムイオン電池	15kWh	1基	Panasonic社製蓄電池
					導入金額:6,140,226円
	未利用エネルギー③				

発電実績	期間	H26.4.1～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29	CO2削減量(t-CO2)	H26.4.1～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29
	発電量(kWh)	—	18,897		—	10.6

平成25年度グリーンニューディール基金事業【平成26年度実績報告書】事業個票

事業番号		28223-26-2-001			
事業メニュー区分		公共施設再生可能エネルギー等導入事業		実施主体	丹波市
事業名	丹波市再生可能エネルギー等導入事業				
対象施設の概要	施設名称	山南住民センター		外観	
	施設区分	公民館			
	住所	〒669-3198 兵庫県丹波市山南町谷川1110			
	災害時収容人数	211人	災害時必要電力量等	25.5kWh 昼間13.8kWh 夜間11.7kWh	
	災害時の機能	○施設の果たすべき機能等 ・福祉避難所			

事業概要	目的・ねらい	○対象施設を選定した経過・理由。 災害弱者から生命等を守るため。 ○事業計画上の位置付け。 丹波市防災計画上の福祉避難所としての位置づけ ○対象施設の機能を強化させることにより、目指すもの。 災害弱者への避難所での最低限の支援を目指す。 ○本事業の最終目的は何か。 安全・安心な地域社会の構築	事業実施スケジュール	H26年	○太陽光発電・蓄電池設置工事設計業務(4月～8月) 〃 施工・監理事業(11月～3月) ・太陽光発電(10.5kW、1基)・蓄電池(15.6kWh、1基) (工事費:19,191,600円)
				H27年	・太陽光発電稼働(4月～)
				HO年	
				HO年	
				HO年	

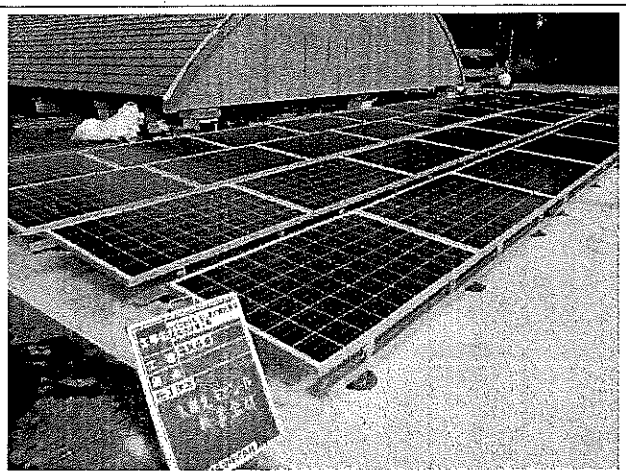
事業概要	導入設備	設備内容	設備名	導入容量	導入数量	備考		
		再生可能エネルギー①	太陽光発電システム	10.5kW	1基	シャープ(株)製 ND-250FB 250W×42枚		
						9,299,090円		
		蓄電池②	リチウムイオン蓄電池	15.6kWh	1基	ソニービジネスソリューション(株)製 ESSP-4015A		
						9,052,671円		
		未利用エネルギー③						
	発電実績	期間	H26.4.1～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29	CO2削減量(t-CO2)	H26.4.1～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29	
		発電量(kWh)	―	11,110		―	6.2	

平成25年度採択グリーンニューディール基金事業【平成26年度実績報告書】事業個票

事業番号	28223-26-2-001
事業メニュー区分	公共施設再生可能エネルギー等導入事業
事業名	丹波市再生可能エネルギー等導入事業
実施主体	丹波市

対象施設の概要	施設名称	ライフピアいちじま		
	施設区分	公民館		
	住所	〒669-4322 兵庫県丹波市市島町上田814		
	災害時収容人数	2,958人	災害時必要電力量等	25.5kWh 昼間13.8kWh 夜間11.7kWh
	災害時の機能	○施設の果たすべき機能等 ・福祉避難所		

外観



事業概要	目的・ねらい	○対象施設を選定した経過・理由。 災害弱者から生命等を守るため。 ○事業計画上の位置付け。 丹波市防災計画上の福祉避難所としての位置づけ ○対象施設の機能を強化させることにより、目指すもの。 災害弱者への避難所での最低限の支援を目指す。 ○本事業の最終目的は何か。 安全・安心な地域社会の構築	事業実施スケジュール	H26年：○太陽光発電・蓄電池設置工事設計業務（4月～8月） 〃　施工・監理事業（11月～3月） ・太陽光発電（10.5kW、1基）・蓄電池（15.6kWh、1基） （工事費：20,790,000円）
				H27年：・太陽光発電稼働（4月～）
				HO年：
				HO年：
				HO年：

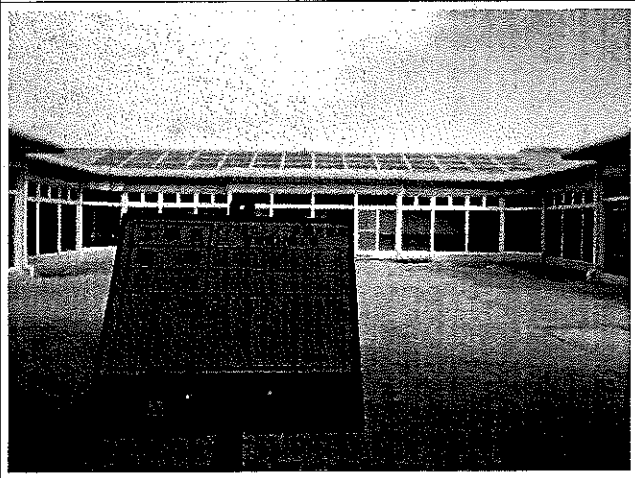
導入設備	設備内容	設備名	導入容量	導入数量	備考	
	再生可能エネルギー①	太陽光発電システム	10.5kW	1基	シャープ㈱製　ND-250FB　250W×42枚	
					9,443,329円	
	蓄電池②	リチウムイオン蓄電池	15.6kWh	1基	ソニービジネスソリューション㈱製　ESSP-4015A	
					9,336,158円	
	未利用エネルギー③					
発電実績	期間	H26.4.1～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29	CO2削減量（t-CO2）	H26.4.1～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29
	発電量（kWh）	—	10,756		—	6

平成25年度採択グリーンニューディール基金事業【平成26年度実績報告書】事業個票

事業番号	28223-26-2-002	実施主体	丹波市
事業メニュー区分	公共施設再生可能エネルギー等導入事業		
事業名	丹波市再生可能エネルギー等導入事業		

対象施設の概要	施設名称	木の根センター		
	施設区分	社会福祉施設		
	住所	〒669-3309 兵庫県丹波市柏原町柏原2715		
	災害時収容人数	375人	災害時必要電力量等	25.5kWh 昼間13.8.kWh 夜間11.7kWh
	災害時の機能	○施設の果たすべき機能等 ・福祉避難所		

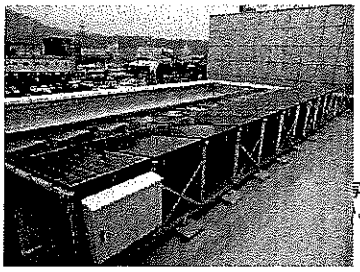
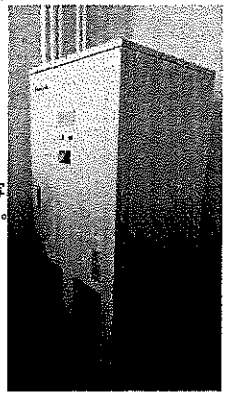
外観



事業概要	目的・ねらい	○対象施設を選定した経過・理由。 災害弱者から生命等を守るため。 ○事業計画上の位置付け。 丹波市防災計画上の福祉避難所としての位置づけ ○対象施設の機能を強化させることにより、目指すもの。 災害弱者への避難所での最低限の支援を目指す。 ○本事業の最終目的は何か。 安全・安心な地域社会の構築	事業実施スケジュール	H26年：○太陽光発電・蓄電池設置工事設計業務（4月～8月） 〃　施工・監理事業（11月～3月） ・太陽光発電（10.5kW、1基）・蓄電池（15.6kWh、1基） （工事費：19,244,000円）
				H27年：・太陽光発電稼働（4月～）
				HO年：
				HO年：
				HO年：

導入設備	設備内容	設備名	導入容量	導入数量	備考		
	再生可能エネルギー①	太陽光発電システム	10.5W	1基	シャープ㈱製　ND-250FB　250W×42枚		
					8,976,243円		
	蓄電池②	リチウムイオン蓄電池	15.6kWh	1基	ソニービジネスソリューション㈱製　ESSP-4015A		
					9,507,620円		
	未利用エネルギー③						
発電実績	期間	H26.4.1～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29	CO2削減量（t-CO2）	H26.4.1～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29	
	発電量（kWh）	—	11,852		—	6.6	

平成24年度採択グリーンニューディール基金事業【平成26年度実績報告書】事業個票

事業番号	28205025-2-001				
事業メニュー区分	公共施設再生可能エネルギー等導入事業			実施主体	洲本市
事業名	洲本市再生可能エネルギー等導入事業				
対象施設の概要	施設名称	洲本市健康福祉館(みなと元気館)		外観	
	施設区分	市庁舎		 	
	住所	洲本市港2－26			
	災害時収容人数	100人	災害時必要電力量等	24kWh 昼間13kWh 夜間11kWh	
	災害時の機能	指定避難所、福祉避難所、災害対策本部第2候補 保健業務の拠点			

事業概要				
目的・ねらい	洲本市健康福祉館(みなと元気館) 本施設は地域防災計画で福祉避難所に指定されているため災害時要援護者に配慮した避難所として設備の充実を図る必要があります。 また、被災者の健康チェックをするなど、保健業務の拠点としての活動や災害対策本部の第二候補地としても指定しています。 以上のことから、災害時の重要施設として、必要最低限の機能を維持することを目的として太陽光発電・蓄電システムを導入したもの。	事業実施スケジュール	H25年	H25.9.19:設計・監理業務委託入札 H25.9.20:設計・監理業務委託契約 H26.2.18:太陽光発電蓄電システム設置業務入札 H26.2.28:整備工事契約 H26.3.1:太陽光発電蓄電システム整備工事着手 H26.3.28:整備工事変更契約 (工期延長及び増税による金額変更)
			H26年	H26.6.30:工事完成、太陽光発電稼働 事業効果の把握 波及効果の把握
			H○年	
			H○年	
			H○年	

導入設備	設備内容	設備名	導入容量	導入数量	備考
	再生可能エネルギー①	太陽光発電システム	10kW	1基	パナソニック(株)
					12,235千円
	蓄電池②	リチウムイオン蓄電池	15kWh	1基	パナソニック(株)
					9,455千円
	未利用エネルギー③				

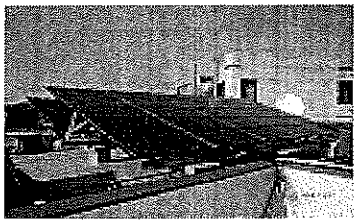
発電実績	期間	H26.6.23～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29	CO2削減量(t-CO2)	H26.4.1～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29
	発電量(kWh)	7,230	9,275		4	5.2

平成25年度採択グリーンニューディール基金事業【平成26年度実績報告書】事業個票

事業番号	28205-26-2-002
事業メニュー区分	公共施設再生可能エネルギー等導入事業
事業名	洲本市再生可能エネルギー導入事業
実施主体	洲本市

対象施設の概要				
施設名称	洲本市役所 五色庁舎			
施設区分	市庁舎			
住所	〒656-1301 兵庫県洲本市五色町都志203			
災害時収容人数	350人	災害時必要電力量等	昼間:13kWh 夜間: 9kWh	
災害時の機能	*現地対策本部* *市指定避難所*			

外観



事業概要		
目的・ねらい	本施設は本市の五色地域の災害対策の拠点として地域防災計画上定められており、情報収集・伝達等の災害対応機能を維持する必要があります。 また、本施設の地域は津波浸水区域内にあり、緊急避難所として活用することが見込まれています。 以上のことから、長期間の停電時にも対応可能な太陽光発電蓄電システムを活用した非常用発電を導入する必要がある と判断しました。 さらに淡路島は広域大規模災害時にガソリン等の燃料がすぐに枯渇し、安定した供給がされなくなる恐れがあるため、ガソリンやディーゼル式の非常用発電機は長期間の停電には対応できなくなると考えます。太陽光発電は天候に発電量は左右されますが蓄電池と組み合わせることで必要最低限の機能を長期間維持することが可能であると考えます。	事業実施スケジュール

事業実施スケジュール	
H26年	12月～太陽光発電蓄電システム業務入札(指名競争入札 10社) 8月 工事設計管理業務契約・・・・443,397円 11月～太陽光発電蓄電システム設置業務入札(制限付き一般競争入札) 9社 12月～太陽光発電蓄電システム設置業務契約・・・22,793,400円 3月～工事完成
H27年	4月～太陽光発電稼働 事業効果の把握 今後の波及効果の把握

導入設備	設備内容	設備名	導入容量	導入数量	備考
	再生可能エネルギー①	太陽光発電システム	10kW	1基	パナソニック製太陽光システム
					14,836,009円
	蓄電池②	リチウムイオン蓄電池	15kWh	1基	パナソニック製リチウムイオン蓄電池
					7,971,935円
	未利用エネルギー③				

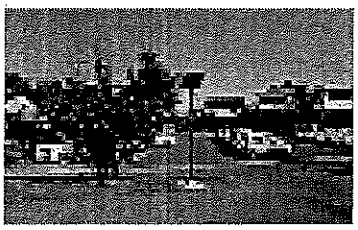
発電実績				CO2削減量(t-CO2)			
期間	H26.4.1～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29		H26.4.1～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29		
発電量(kWh)	—	11,430		—	6.4		

平成25年度採択グリーンニューディール基金事業【平成26年度実績報告書】 事業個票

事業番号	28205-26-2-004		
事業メニュー区分	公共施設再生可能エネルギー等導入事業	実施主体	洲本市
事業名	洲本市再生可能エネルギー導入事業		

対象施設の概要	施設名称	洲本市役所 五色庁舎		
	施設区分	市庁舎		
	住所	〒656-1301 兵庫県洲本市五色町都志203		
	災害時収容人数	－	災害時必要電力量等	－
	災害時の機能	現地対策本部 市指定避難所		

外観



事業概要	目的・ねらい	本施設は五色地域の防災拠点として、現地対策本部の設置場所あり、地域の主要な緊急避難所として活用することが見込まれています。 収容規模も他の施設に比べて多く、日ごろから活用されている避難所であることから多くの住民が避難することが想定されています。以上のことから、大災害時における停電時の地域住民の緊急避難場所への誘導及び避難経路の安全性の強化を図る目的で地域の防災拠点となる同避難場所に太陽光発電・蓄電池併設型LED街路灯を導入することで災害につよいまちづくりをより一層推進することが可能となります。	事業実施スケジュール	H26年：2月～新規（追加）事業として同施設の太陽光発電蓄電システム設計監理業務の契約変更 3月　工事完了
				H27年：4月～街路灯稼働 事業効果の把握 今後の波及効果の把握

導入設備	設備内容	設備名	導入容量	導入数量	備考		
	再生可能エネルギー①						
	蓄電池②						
	その他	リチウムイオンソーラー街路灯	太陽光0.1kW 蓄電池0.5kWh	3基	パナソニック製（太陽光発電・蓄電池併設型LED街路灯）		
					3,265,106円		
発電実績	期間	H26.4.1～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29	CO2削減量（t-CO2）	H26.4.1～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29	
	発電量（kWh）	－	－		－	－	

平成24年度採択グリーンニューディール基金事業【平成26年度実績報告書】事業個票

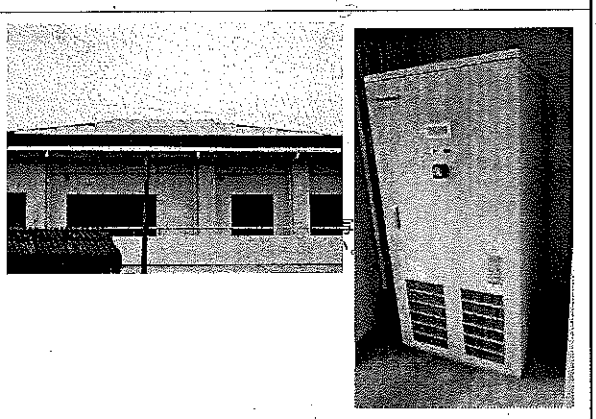
事業番号	28205025-2-002
事業メニュー区分	公共施設再生可能エネルギー等導入事業
事業名	洲本市再生可能エネルギー等導入事業

実施主体	洲本市

対象施設の概要

施設名称	五色地域福祉センター(みやまホール)		
施設区分	社会福祉施設		
住所	洲本市五色町広石中90−5		
災害時収容人数	80人	災害時必要電力量等	18.4kWh 昼間9.8kWh 夜間8.6kWh
災害時の機能	指定避難所、福祉避難所		

外観



事業概要

目的・ねらい	五色地域福祉センター(みやまホール) 本施設は地域防災計画上、福祉避難所として指定されており 災害時要援護者に配慮された避難所として空調等の設備の機能を維持する必要があります。 また、南海トラフ巨大地震などの被害想定では津波災害などにより電力の早期復旧が困難な地域とされています。 以上のことから、避難施設の必要最低限の機能を長期間維持させることを目的として太陽光発電・蓄電システムを導入したもの。

事業実施スケジュール

H25年	H25.9.19:設計・監理業務委託入札 H25.9.20:設計・監理業務委託契約 H26.2.18:太陽光発電蓄電システム設置業務入札 H26.2.28:整備工事契約 H26.3.1:太陽光発電蓄電システム整備工事着手 H26.3.28:整備工事変更契約 (工期延長及び増税による金額変更)
H26年	H26.6.30:工事完成、太陽光発電稼働 事業効果の把握 波及効果の把握
HO年	
HO年	
HO年	

導入設備

設備内容	設備名	導入容量	導入数量	備考
再生可能エネルギー①	太陽光発電システム	10kW	1基	パナソニック(株)
				11,590千円
蓄電池②	リチウムイオン蓄電池	15kWh	1基	パナソニック(株)
				9,498千円
未利用エネルギー③				

発電実績

期間	H26.6.23〜H27.3.31	H27.4.1〜H28.2.29
発電量(kWh)	8,756	10,888

CO2削減量(t-CO2)

H26.4.1〜H27.3.31	H27.4.1〜H28.2.29
4.9	6.1

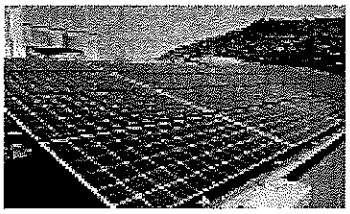
平成25年度採択グリーンニューディール基金事業【平成26年度実績報告書】事業個票

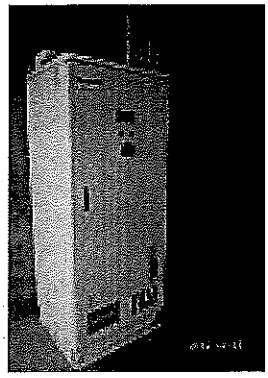
事業番号	28205-26-2-001
事業メニュー区分	公共施設再生可能エネルギー等導入事業
事業名	洲本市再生可能エネルギー導入事業

実施主体	洲本市

対象施設の概要	施設名称	総合福祉会館(やまて会館)		
	施設区分	社会福祉施設		
	住所	〒656-0024 兵庫県洲本市山手2－2－26		
	災害時収容人数	200人	災害時必要電力量等	昼間:13kWh 夜間:11kWh
	災害時の機能	福祉避難所 ボランティアセンター		

外観

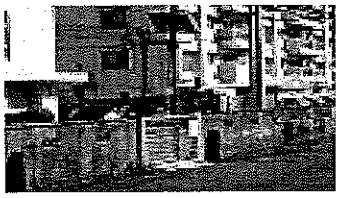




事業概要	目的・ねらい	本施設の地域は津波の浸水区域内であり、緊急避難所として活用することが見込まれています。 また、本市の地域防災計画において福祉避難所に指定されていること、収容規模も他の施設に比べて多く、日ごろから活用されている避難所であることから多くの住民が避難することが想定されています。さらには、社会福祉協議会の事務局があり、災害時にはボランティアセンターの拠点として活用することが想定されています。 以上のことから長期間に渡って停電が続いても福祉避難所やボランティアセンターとしての最低限の機能を維持できるように太陽光発電蓄電システムを活用した非常用発電を導入する必要があると判断しました。 淡路島は広域大規模災害時にガソリン等の燃料がすぐに枯渇し、安定した供給がされなくなる恐れがあるため、ガソリンやディーゼル式の非常用発電機は長期間の停電には対応できなくなると考えます。太陽光発電は天候に発電量は左右されますが蓄電池と組み合わせることで必要最低限の機能を長期間維持することが可能であると考えます。	事業実施スケジュール	H26年	12月～太陽光発電蓄電システム業務入札(指名競争入札10社) 8月　工事設計管理業務契約・・・・453,003円 11月～太陽光発電蓄電システム設置業務入札(制限付き一般競争入札)　9社 12月～太陽光発電蓄電システム設置業務契約・・・22,566,600円 3月～工事完成
				H27年	4月～太陽光発電稼働 事業効果の把握 今後の波及効果の把握

導入設備	設備内容	設備名	導入容量	導入数量	備考	
	再生可能エネルギー①	太陽光発電システム	10kW	1基	パナソニック製太陽光システム	
					14,456,406円	
	蓄電池②	リチウムイオン蓄電池	15kWh	1基	パナソニック製リチウムイオン蓄電池	
					7,970,135円	
	未利用エネルギー③					
発電実績	期間	H26.4.1～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29	CO2削減量(t-CO2)	H26.4.1～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29
	発電量(kWh)	－	11,238		－	6.3

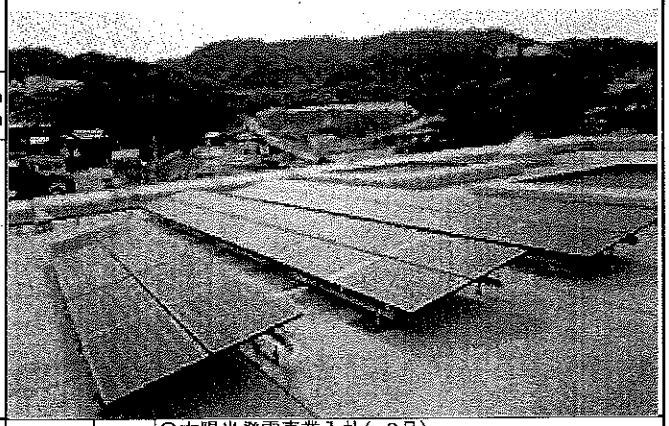
平成25年度採択グリーンニューディール基金事業【平成26年度実績報告書】事業個票

事業番号		28205-26-2-003			
事業メニュー区分		公共施設再生可能エネルギー等導入事業		実施主体	洲本市
事業名	洲本市再生可能エネルギー導入事業				
対象施設の概要	施設名称	総合福祉会館(やまて会館)		外観	
	施設区分	社会福祉施設			
	住所	〒656-0024 兵庫県洲本市山手2－2－26			
	災害時収容人数	－	災害時必要電力量等	－	
	災害時の機能	福祉避難所 ボランティアセンター			

事業概要	目的・ねらい	本施設の地域は津波の浸水区域内であり、緊急避難所として活用することが見込まれています。 また、本市の地域防災計画において福祉避難所に指定されていること、収容規模も他の施設に比べて多く、日ごろから活用されている避難所であることから多くの住民が避難することが想定されています。さらには、社会福祉協議会の事務局があり、災害時にはボランティアセンターの拠点として活用することが想定されています。 以上のことから、大災害時における停電時の地域住民の緊急避難場所への誘導及び避難経路の安全性の強化を図る目的で地域の防災拠点となる同避難場所に太陽光発電・蓄電池併設型LED街路灯を導入することで災害につよいまちづくりをより一層推進することが可能となります。	事業実施スケジュール	H26年	2月～新規(追加)事業として同施設の太陽光発電蓄電システム設計監理業務の契約変更 3月　工事完了
				H27年	4月～街路灯稼働 事業効果の把握 今後の波及効果の把握
				HO年	
				HO年	
				HO年	

事業概要	導入設備	設備内容	設備名	導入容量	導入数量	備考		
		再生可能エネルギー①						
		蓄電池②						
		その他	リチウムイオンソーラー街路灯	太陽光0.1kW 蓄電池0.5kWh	3基	パナソニック製(太陽光発電・蓄電池併設型LED街路灯)		
						3,273,836円		
	発電実績	期間	H26.4.1～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29	CO2削減量(t-CO2)	H26.4.1～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29	
		発電量(kWh)	－	－		－	－	

平成24年度採択グリーンニューディール基金事業【平成26年度実績報告書】事業個票

事業番号		28226-26-2-002			
事業メニュー区分		公共施設再生可能エネルギー等導入事業		実施主体	淡路市
事業名	淡路市再生可能エネルギー等導入事業				
対象施設の概要	施設名称	岩屋保健センター		外観	
	施設区分	社会福祉施設			
	住所	〒656-2401 兵庫県淡路市岩屋1514－18			
	災害時収容人数	200人	災害時必要電力量等	昼間:14.9kWh 夜間:12kWh	
	災害時の機能	*災害時の一次避難所となるため、室内電灯等必要最小限での対応とする。*			
事業概要	目的・ねらい	*・淡路市では、災害時の避難所として64箇所を指定している。 平成26年度の事業実施施設は、比較的住民が多く住んでいる中心的な場所に位置し、平時は保健センターとして活用している。 災害時は一次避難所となるため、室内電灯等必要最小限での対応とする。*		事業実施スケジュール	H26年：○太陽光発電事業入札（ 9月） ○太陽光発電事業設計（10月） ○太陽光発電事業施工（12月着手、3月完成） HO年： HO年： HO年： HO年：

導入設備	設備内容	設備名	導入容量	導入数量	備考	
	再生可能エネルギー①	太陽光発電	10kW	1基	パナソニック社製太陽光発電システム	
		システム			17,500千円	
	蓄電池②	蓄電池	15kWh	1基	パナソニック社製太陽光発電システム	
					7,039千円	
	未利用エネルギー③					
発電実績	期間	H26.4.1～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29	CO2削減量(t-CO2)	H26.4.1～H27.3.31	H27.4.1～H28.2.29
	発電量(kWh)	―	11,103		―	6.2